



くわの実 読書会開催のご案内

美味しい秋の味覚に、暑さで疲れた体が元気を取り戻すこの頃、皆様におかれましては、ますますお元気で活躍のこととお喜び申し上げます。さて、下記の通り読書サークル「くわの実」より定期読書会のお知らせです。食欲の後は、本を読んで心穏やかに皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【リセット】

北村 薫【新潮文庫】

「日記を書いている間にあつた生涯忘れられないこと」というのは、実は、お父さんの、生まれて初めての真剣な、そして不思議な恋のことなんだ。

二部構成で織りなす水原真澄と村上和彦の不思議な物語。太平洋戦争の時代に生きた少女と、戦争が終わわり、暮らしが落ち着き始めた頃に、子供時代を過ごした少年。時代も場所も違う二人は不思議な運命に導かれる。

北村薫の人気シリーズ「時と人」三部作より、今回のテーマ「スキップ」に続き、今回は「リセット」を取り上げます。一緒に運命の旅に出てみませんか？
未読の方も、講師の中村先生が分かりやすく解説して下さいますので、お気軽にいらして下さい。



◆北村 薫
またむら かおる

(1949年)

埼玉県北葛飾郡杉戸町生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大学在学中はワセダミステリクラブに所属していた。

その後は母校である埼玉県立春日部高等学校の国語教師をしながら覆面作家としてデビュー。1991年に『夜の蝉』で第44回日本推理作家協会賞を受賞。これを機に、素性を明らかにした。2009年、『鷲と雪』で第141回直木賞を受賞。

国語教師時代の教え子にライメンズの片桐仁、演劇集団キ

ャメルボックスの西川浩幸がいる。また、高校・大学を通しての後輩である折原一や、ワセダミステリクラブの後輩である歌人、藤原龍一郎との親交が深い。
※参考文献として、「ターン」、前回の「スキップ」を取り上げる予定です。

【講師】中村 登喜子先生
元湘南学園小学校教諭
在職中よりくわの実に関わり、退職後から現在まで講師を引き受けてくださっています。丁寧な解説がとて好評です。

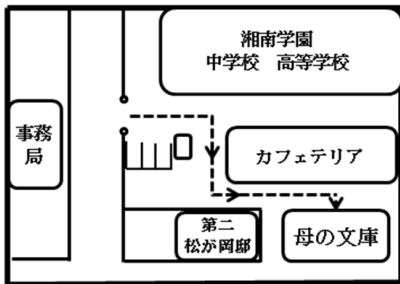


内容が変更になる場合があります。ご了承下さい。

開催日

2019年 10月 29日(火)
午前 10時～12時頃を予定
※途中入場可、予約不要です。

読書会の後に、カフェテリアで昼食会を予定しています。参加できる方はラボカードをご持参の上、ぜひいらしてください。



場所：母の文庫